

Por um futuro melhor



どの子の未来も明るくなりますように！

ブラジル通信 No.8 2018.10.24 学校教育課 鳥山徳子

朝晩は涼しいですが、昼間は Muito Quente!! (あっごく暑い!)



パラナヴァイ市の研修報告(10月9日~11月30日)

いよいよ豊橋市のパートナーシティ※1のパラナヴァイ市に到着しました。マリンガ市から北西70kmのところに位置し、バスで約2時間です。大きなビルもなくなり、アスファルトの道路からだんだんとでこぼこ

道へと変わり、人口約10.5万人(2015年)のパラナヴァイ市に到着しました。今年、このパラナヴァイ市からの研修員として、アドリアーナさんを受け入れています。人口は豊橋市の3分の1以下ですが、面積は豊橋市の4.6倍もあります。そして、パラナヴァイ市の主な産業は、農業です。ですから、ますます果物が安く、おいしく手に入ります😊

※1: 豊橋市教育委員会とパラナヴァイ市とは、2008年8月7日に友好提携を締結。両機関は、時代を担う子どもたちの健やかな成長を願い、教育・文化・スポーツ等の分野において、交流を通じて理解と信頼をいっそう深める努力をしてくれています。

○平成19年度～

ブラジル人教職員の受入開始
(研修期間: 半年間)

○平成22年度～

豊橋市教職員の派遣
(研修期間: 約2か月半)

※開始当初は半年間でした。

さあ、いよいよ学校訪問スタート!!

今年は、去年の12校から7校増えて、パラナヴァイ市の全小学校19校を訪問します!!

その前に、少しパラナヴァイ市の教育について説明します。

① 小学校について

- ・市の教育局が管轄している小学校は全部で19校。
- ・市立以外にも、私立と州立の小学校もあります。
- ・5歳以下の子は、学校と一緒にいる幼稚園(4~5歳)か、保育園(CMEI: 0~5歳: 2008人)に通っています。
- ・市立の小学校には、4歳~10歳の子どもたちが通っています。
4~5歳: 幼稚園 (Infantil: 897人) ※同じ学校の中にある。
6~10歳: 小学校 (Escola primária: 4667人) ※留年制度あり。
(6歳: 1年 7歳: 2年 8歳: 3年 9歳: 4年 10歳: 5年)
※卒業後は、州立または私立の中学校へ入学。

② 二部制と全日制について

- ・二部制…午前または午後を選択し、4時間授業をして下校。
※午前の場合は、7時30分には授業開始。
- ・全日制…終日学校で過ごす。下校は、大体4時半から5時ごろ。給食・おやつなどは4回。
※午前中に4時間授業を行い、午後に先生が配置されている学校は授業が行えますが、予算不足で先生が配置してもらえない学校は、全日制といっても大学生がいるだけなので、補習や宿題をしたり、チェス・カポエイラ・柔道などクラブ活動的なことしかできません。中には、ただ遊んでいるだけの学校もありました。全日制を希望している保護者も多いので、先生が配置できるとよいですが…。
※現在、パラナヴァイ市立学校19校のうち、全日制の学校が10校で
午後も先生が配置できている学校は5校しかありません。

③ 施設・設備について

- ・運動場はなく、コンクリートの広場があるだけです。体育館のない学校もあります。もちろんプールはありません。
- ・給食は、各学校で作っています。食堂は、屋外(屋根付き)が多いです。→
- ・教室は鍵がかかるようになっていて、地域によっては、格子と普通扉の二重になっている学校もありました。校舎は大体1階建てです。

訂正

ブラジル通信第1号で、ブラジルは6~14歳の9年間は義務教育と記述しましたが、その後の教育局や豊橋市の相談員の先生からの聞き取りで、2009年に法律が変わり、4歳から17歳が義務教育になったことがわかりました。

MEC(Ministry of Education)のサイトに、「2013年よりこの制度をスタートさせ、2016年までに各州・各市はそれを実施しなければならない」と記述されていました。訂正してお詫びします。

